

株 主 各 位

神戸市中央区坂口通一丁目3番13号

六甲バター株式会社

代表取締役社長兼CEO 塚 本 浩 康

第101回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第101回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。

本株主総会の招集に際しては、株主総会参考書類等の内容である情報（電子提供措置事項）について電子提供措置をとっており、インターネット上の当社ウェブサイト「第101回定時株主総会招集ご通知」として掲載しておりますので、以下の当社ウェブサイトへアクセスして、「第101回定時株主総会招集ご通知」をご選択のうえ、ご確認くださいませようお願い申し上げます。

当社ウェブサイト <https://www.qbb.co.jp/ir/meeting/>



電子提供措置事項は、上記ウェブサイトのほか、東京証券取引所（東証）のウェブサイトにも掲載しておりますので、以下の東証ウェブサイト（東証上場会社情報サービス）へアクセスして、銘柄名（会社名）または証券コードを入力・検索し、「基本情報」、「縦覧書類／PR情報」をご選択のうえ、ご確認くださいませようお願い申し上げます。

東証ウェブサイト（東証上場会社情報サービス）

<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show>



なお、当日ご出席されない場合は、インターネット等または書面により議決権を行使することができますので、お手数ながら株主総会参考書類をご検討のうえ、後述のご案内をご参照いただき、2025年3月26日（水曜日）午後5時30分までに議決権をご行使いただきますようお願い申し上げます。

敬 具

- 開催場所は前回と同じホテルですが、館、階および会場が異なりますので、お間違いのないようお願い申し上げます。
- 株主総会にご出席される株主様へのお土産をご用意しておりません。

記

1. 日 時 2025年3月27日(木曜日)午前10時
2. 場 所 神戸市中央区港島中町六丁目10番1号
神戸ポートピアホテル 本館地下1階「偕楽の間」
(ご来場の際は末尾の株主総会会場ご案内図をご参照ください。開催場所は前回と同じホテルですが、館、階および会場が異なりますので、お間違いのないようお願い申し上げます。)

3. 目的事項

報告事項 第101期(2024年1月1日から2024年12月31日まで)
事業報告および計算書類の内容報告の件

決議事項

- 第1号議案** 剰余金の処分の件
- 第2号議案** 取締役(監査等委員である取締役を除く。)7名選任の件
- 第3号議案** 監査等委員である取締役3名選任の件

以 上

~~~~~  
◎当日ご出席の際は、同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。

◎電子提供措置事項に修正が生じた場合は、前記インターネット上の当社ウェブサイトおよび東証ウェブサイト  
にその旨、修正前の事項および修正後の事項を掲載させていただきますのでご了承ください。

◎電子提供措置事項のうち、次の事項につきましては、法令および当社定款の規定に基づき、書面交付請求をいただいた株主様に対して交付する書面には記載しておりません。

①事業報告の「会計監査人に関する事項」「業務の適正を確保するための体制および当該体制の運用状況」  
「会社の支配に関する基本方針」

②計算書類の「株主資本等変動計算書」「個別注記表」

③監査報告の「会計監査人の監査報告」「監査等委員会の監査報告」

したがって、当該書面に記載している事業報告および計算書類は、会計監査人が会計監査報告を、監査等委員会が監査報告を作成するに際して監査をした対象書類の一部であります。

今後の状況により本総会の運営に変更が生じる場合は、インターネット上の当社ウェブサイトにてお知らせいたします。

【当社ウェブサイト】<https://www.qbb.co.jp/>

これまで定時株主総会終了後にお送りしておりました期末報告書(株主通信)につきましては、第101期分より郵送を行わず、当社ウェブサイトでの掲載のみとさせていただきます。  
なお、中間報告書(株主通信)につきましては従来通り郵送にてご提供する予定です。

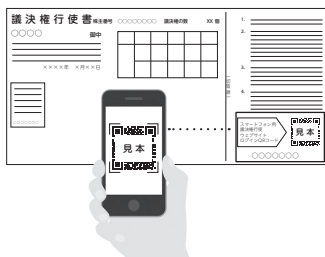


# インターネット等による議決権行使のご案内

## QRコードを読み取る方法 「スマート行使」

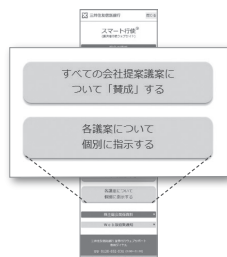
議決権行使コードおよびパスワードを入力することなく議決権行使ウェブサイトにログインすることができます。

- 1 議決権行使書用紙右下に記載のQRコードを読み取ってください。



※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

- 2 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。



「スマート行使」での議決権行使は1回に限り可能です。

議決権行使後に行使内容を変更する場合は、お手数ですがPC向けサイトへアクセスし、議決権行使書用紙に記載の「議決権行使コード」・「パスワード」を入力してログイン、再度議決権行使をお願いいたします。

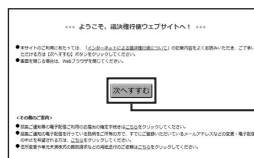
※QRコードを再度読み取っていただくと、PC向けサイトへ遷移できます。

インターネット等による議決権行使でパソコンやスマートフォンの操作方法などがご不明な場合は、右記にお問い合わせください。

## 議決権行使コード・パスワードを入力する方法

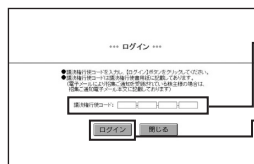
議決権行使ウェブサイト <https://www.web54.net>

- 1 議決権行使ウェブサイトへアクセスしてください。



「次へすすむ」をクリック

- 2 議決権行使書用紙に記載された「議決権行使コード」をご入力ください。



「議決権行使コード」を入力

「ログイン」をクリック

- 3 議決権行使書用紙に記載された「パスワード」をご入力ください。



「パスワード」を入力

実際にご使用になる新しいパスワードを設定してください

「登録」をクリック

- 4 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。

※操作画面はイメージです。

三井住友信託銀行 証券代行ウェブサポート 専用ダイヤル  
電話番号：0120-652-031 (フリーダイヤル)  
(受付時間 9:00~21:00)

機関投資家の皆様は、株式会社ICJの運営する機関投資家向け議決権電子行使プラットフォームをご利用いただくことが可能です。

**第1号議案 剰余金の処分の件**

当社は、今後の企業体質の強化および利益確保のために内部留保を充実させながら、安定的な配当を継続することが配当政策上最重要課題と考えており、期末配当を以下のとおりとさせていただきますと存じます。

期末配当に関する事項

- (1) 配当財産の種類  
金銭
- (2) 株主に対する配当財産の割当てに関する事項およびその総額  
当社普通株式1株につき金20円  
総額 389,658,580円
- (3) 剰余金の配当が効力を生じる日  
2025年3月28日

## 第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）7名選任の件

取締役（監査等委員である取締役を除きます。以下、本議案において同じです。）全員（8名）は、本総会終結の時をもって任期満了となります。つきましては、より迅速な意思決定を行うため1名減員し、取締役7名の選任をお願いいたしたいと存じます。

なお、本議案に関しましては、当社の監査等委員会は、全ての取締役候補者について適任であると判断しております。

取締役候補者は、次のとおりであります。

| 候補者番号                                                                                                                                                                             | 氏名<br>(生年月日)                                                                                       | 略歴、当社における地位および担当<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 所有する当社の株式数 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| 1                                                                                                                                                                                 | <p><b>再任</b></p> <p>み やけ ひろ かず<br/>三宅 宏和<br/>(1952年11月6日生)</p> <p>取締役会への出席状況<br/>12/12回 (100%)</p> | <p>1976年4月 当社入社</p> <p>2005年4月 当社生産管理グループ長</p> <p>2007年1月 当社生産管理グループ長兼生産グループ長</p> <p>2007年3月 当社取締役生産グループ長</p> <p>2010年4月 当社取締役稲美生産部長</p> <p>2011年3月 当社常務取締役生産本部長兼稲美工場長</p> <p>2015年1月 当社代表取締役社長</p> <p>2021年3月 当社代表取締役会長<br/>(現在に至る)</p>                                                                                                                                 | 37,000株    |
| <p>取締役候補者とした理由</p> <p>2015年より代表取締役社長に就任し、2021年より代表取締役会長として経営全般に関し監督しております。さらに、経営全般にかかる的確かつ迅速な意思決定ができ、当社の持続的な成長と企業価値向上の実現を図ることができるものと判断したため、引き続き取締役候補者いたしました。</p>                  |                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |            |
| 2                                                                                                                                                                                 | <p><b>再任</b></p> <p>つか もと ひろ やす<br/>塚本 浩康<br/>(1975年8月5日生)</p> <p>取締役会への出席状況<br/>12/12回 (100%)</p> | <p>2000年4月 当社入社</p> <p>2012年4月 当社購買部長</p> <p>2013年1月 当社稲美生産部長</p> <p>2013年3月 当社取締役稲美生産部長</p> <p>2015年1月 当社常務取締役経営企画部担当兼人事総務部担当兼品質保証部担当兼購買部担当</p> <p>2017年1月 当社専務取締役経営企画部担当兼人事総務部担当兼品質保証部担当兼購買部担当</p> <p>2018年1月 当社取締役副社長開発本部長</p> <p>2019年3月 当社代表取締役副社長開発本部長</p> <p>2021年1月 当社代表取締役副社長開発本部長兼事業開発部長</p> <p>2021年3月 当社代表取締役社長</p> <p>2023年3月 当社代表取締役社長兼CEO<br/>(現在に至る)</p> | 81,622株    |
| <p>取締役候補者とした理由</p> <p>2013年より取締役に就任し、2021年より代表取締役社長として豊富な経験と知見に基づき強いリーダーシップを発揮しております。さらに、構想力と経営戦略を実現していく実行力を有していることから、当社の持続的な成長と企業価値向上の実現を図ることができるものと判断したため、引き続き取締役候補者いたしました。</p> |                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |            |

| 候補者番号                                                                                                                                                                       | 氏名<br>(生年月日)                                                                                      | 略歴、当社における地位および担当<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 所有する当社の株式数 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| 3                                                                                                                                                                           | <p><b>再任</b></p> <p>なかむら ゆきお<br/>中村 行男<br/>(1961年8月15日生)</p> <p>取締役会への出席状況<br/>12/12回 (100%)</p>  | <p>1984年4月 当社入社</p> <p>2009年4月 当社品質保証グループ長</p> <p>2011年4月 当社生産管理部長</p> <p>2015年1月 当社稲美生産部長</p> <p>2015年3月 当社取締役生産本部副本部長兼稲美生産部長</p> <p>2018年1月 当社取締役開発本部副本部長兼製品開発部長</p> <p>2019年3月 当社常務取締役生産本部長兼神戸工場長兼稲美工場長</p> <p>2021年3月 当社常務取締役生産開発統括本部長兼開発本部長兼神戸工場長</p> <p>2023年1月 当社常務取締役生産本部長兼神戸工場長</p> <p>2023年3月 当社取締役常務執行役員生産本部長兼神戸工場長</p> <p>2024年3月 当社取締役専務執行役員生産本部長兼神戸工場長<br/>(現在に至る)</p> | 13,000株    |
| <p>取締役候補者とした理由</p> <p>当社において生産、開発、品質保証等の各部門の責任者として豊富な業務経験と知識を有しており、現在は神戸工場長として生産部門を統括しております。今後も当社の持続的な成長と企業価値向上の実現に貢献できるものと判断したため、引き続き取締役候補者いたしました。</p>                     |                                                                                                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |            |
| 4                                                                                                                                                                           | <p><b>再任</b></p> <p>さいとう やすのり<br/>斎藤 保典<br/>(1965年7月31日生)</p> <p>取締役会への出席状況<br/>12/12回 (100%)</p> | <p>1988年4月 当社入社</p> <p>2014年1月 当社関東北営業所長</p> <p>2015年1月 当社名古屋支店長</p> <p>2016年1月 当社東京支店長</p> <p>2017年1月 当社家庭用営業部長</p> <p>2017年3月 当社取締役家庭用営業部長</p> <p>2018年1月 当社取締役営業本部副本部長兼家庭用営業部長</p> <p>2019年1月 当社取締役営業本部副本部長兼家庭用営業部長兼菓子営業部長</p> <p>2021年3月 当社常務取締役営業本部長</p> <p>2023年3月 当社取締役常務執行役員営業本部長</p> <p>2024年1月 当社取締役常務執行役員営業本部長兼マーケティング本部管掌<br/>(現在に至る)</p>                                | 11,000株    |
| <p>取締役候補者とした理由</p> <p>当社において長年にわたり営業部門の責任者として豊富な業務経験と知識を有しており、営業部門の強化ならびに幅広い取引先との良好な関係を構築しております。当社および業界の業務に精通し、経営全般にかかる的確かつ迅速な意思決定ができる能力を有していると判断したため、引き続き取締役候補者いたしました。</p> |                                                                                                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |            |

| 候補者番号                                                                                                                                                                 | 氏名<br>(生年月日)                                                                                             | 略歴、当社における地位および担当<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                                                                                                                                 | 所有する当社の株式数 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| 5                                                                                                                                                                     | <p><b>再任</b> <b>社外</b> <b>独立</b></p> <p>佐藤 容子<br/>(1952年7月27日生)</p> <p>取締役会への出席状況<br/>11/12回 (91.7%)</p> | <p>1991年4月 第二東京弁護士会登録<br/>1997年4月 神戸弁護士会登録<br/>1997年4月 佐藤法律事務所所属<br/>(現在に至る)<br/>2004年3月 当社社外監査役<br/>2015年3月 当社社外取締役<br/>(現在に至る)</p> <p>[重要な兼職の状況]<br/>佐藤法律事務所所属弁護士</p>                                                                                        | 0株         |
| <p>社外取締役候補者とした理由および期待される役割の概要<br/>弁護士として長年の経験を有しており、その専門的な見地から当社の法務、コンプライアンス強化のほか経営を取り巻く様々な環境変化などに対する的確な助言をいただき、社外取締役としての職務を適切に遂行できるものと判断したため、引き続き社外取締役候補者いたしました。</p> |                                                                                                          |                                                                                                                                                                                                                                                                |            |
| 6                                                                                                                                                                     | <p><b>再任</b> <b>社外</b> <b>独立</b></p> <p>新山 陽子<br/>(1952年1月1日生)</p> <p>取締役会への出席状況<br/>9/10回 (90.0%)</p>   | <p>2002年1月 京都大学大学院農学研究科教授<br/>2017年3月 京都大学名誉教授<br/>(現在に至る)<br/>2017年4月 立命館大学経済学部教授<br/>2018年4月 立命館大学食マネジメント学部教授<br/>2020年8月 一般社団法人フードシステム研究所・京都代表理事<br/>(現在に至る)<br/>2024年3月 当社社外取締役<br/>(現在に至る)</p> <p>[重要な兼職の状況]<br/>一般社団法人フードシステム研究所・京都代表理事<br/>京都大学名誉教授</p> | 0株         |
| <p>社外取締役候補者とした理由および期待される役割の概要<br/>大学教授（農学、経済学）としての豊富な経験と高度な専門的知識や一般社団法人代表としての経験に加え人格、見識ともに高く、客観的な立場から経営を監督し重要な意思決定ができるものと判断したため、引き続き社外取締役候補者いたしました。</p>               |                                                                                                          |                                                                                                                                                                                                                                                                |            |



| 候補者番号                                                                                                                                                       | 氏名<br>(生年月日)                                           | 略歴、当社における地位および担当<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 所有する当社の株式数 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| 7                                                                                                                                                           | <p>新任 社外</p> <p>たぐち やすし<br/>田 口 泰<br/>(1974年1月8日生)</p> | <p>1998年4月 株式会社富士銀行入行<br/>2001年5月 三菱商事株式会社入社食糧本部レッドミートユニット<br/>2005年11月 フードリンク株式会社(出向)<br/>2007年10月 三菱商事株式会社食糧本部食肉事業ユニット<br/>2008年12月 Indiana Packers Corporation(出向)<br/>2012年1月 三菱商事株式会社農水産本部飼料畜産ユニット<br/>2015年4月 日本農産工業株式会社執行役員兼経営企画室長(出向)<br/>2018年10月 三菱商事株式会社生鮮品本部水産部水産缶詰チームリーダー<br/>2021年4月 フードリンク株式会社代表取締役社長執行役員(出向)<br/>2023年4月 三菱商事株式会社農畜産本部畜産部長<br/>(現在に至る)</p> <p>[重要な兼職の状況]<br/>三菱商事株式会社農畜産本部畜産部長<br/>日本農産工業株式会社取締役<br/>ジャパンファームホールディングス株式会社取締役<br/>株式会社ジャパンファーム取締役<br/>Indiana Packers Corporation Director<br/>瀋陽華美食品有限公司 董事</p> | 0株         |
| <p>社外取締役候補者とした理由および期待される役割の概要<br/>総合商社での豊富な経験により、国内外の食糧・食品業界に関する幅広い情報と高い見識を有し、当社の経営体制強化のための確かな助言をいただき、社外取締役としての職務を適切に遂行できるものと判断したため、新たに社外取締役候補者といたしました。</p> |                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |            |

- (注) 1. 各候補者と当社との間に特別の利害関係はありません。  
2. 佐藤容子氏、新山陽子氏および田口泰氏は、社外取締役候補者であります。  
3. 佐藤容子氏および新山陽子氏は、当社の社外取締役であり、その在任期間は、本総会終結の時をもって佐藤容子氏が10年、新山陽子氏が1年となります。  
4. 田口泰氏は、上記略歴のとおり、現在および過去10年間に於いて、当社の特定関係事業者である三菱商事株式会社の業務執行者であります。  
5. 当社は、佐藤容子氏および新山陽子氏の間で会社法第427条第1項の規定および当社定款に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、法令が定める最低責任限度額であります。両氏の再任が承認された場合は、当該契約を継続する予定であります。また、田口泰氏が選任された場合、同氏との間で同様の責任限定契約を締結する予定であります。  
6. 当社は、佐藤容子氏および新山陽子氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として届け出ております。両氏が再任された場合は、引き続き独立役員とする予定であります。  
7. 当社は、会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結しており、各候補者が、当社取締役に選任された場合には、各氏は当該保険契約の被保険者となります。なお、当該保険契約の内容の概要は、事業報告「3. 会社の役員に関する事項 (1)取締役の状況」に記載のとおりであります。また、次回契約更新時には、同内容での更新を予定しております。

### 第3号議案 監査等委員である取締役3名選任の件

監査等委員である取締役全員（3名）は、本総会終結の時をもって任期満了となります。つきましては、監査等委員である取締役3名の選任をお願いいたしたいと存じます。

なお、本議案につきましては、監査等委員会の同意を得ております。

監査等委員である取締役候補者は、次のとおりであります。

| 候補者番号                                                                                                                                                                 | 氏名<br>(生年月日)                                                                                                                                                    | 略歴、当社における地位および担当<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                            | 所有する当社の株式数 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| 1                                                                                                                                                                     | <p><b>新任</b></p> <p>おか えい いち<br/>岡 英 一<br/>(1961年3月14日生)</p>                                                                                                    | <p>1984年4月 当社入社<br/>2010年4月 当社経営企画本部内部監査室長<br/>2012年4月 当社内部監査室長<br/>2021年4月 当社執行役員内部監査室長<br/>(現在に至る)</p> <p>[重要な兼職の状況]<br/>株式会社ミツヤグループ本社監査役</p>           | 2,300株     |
| <p>監査等委員である取締役候補者とした理由</p> <p>当社において内部監査室長としての豊富な業務経験と専門的知見を有しており、当社の経営に対する有益な提言・助言及び業務執行の監査・監督の強化を遂行するなど企業価値向上に寄与されることが期待できるため、新たに監査等委員である取締役候補者といたしました。</p>         |                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                           |            |
| 2                                                                                                                                                                     | <p><b>再任</b> <b>社外</b> <b>独立</b></p> <p>いま づ りゅう ぞう<br/>今 津 龍 二<br/>(1954年10月22日生)</p> <p>取締役会への出席状況<br/>10/12回 (83.3%)<br/>監査等委員会への出席状況<br/>10/12回 (83.3%)</p> | <p>1980年4月 今津株式会社入社<br/>1997年1月 同社代表取締役社長<br/>(現在に至る)<br/>1998年3月 当社社外監査役<br/>2023年3月 当社社外取締役 (監査等委員)<br/>(現在に至る)</p> <p>[重要な兼職の状況]<br/>今津株式会社代表取締役社長</p> | 368,408株   |
| <p>監査等委員である社外取締役候補者とした理由および期待される役割の概要</p> <p>食品の輸入および卸売を業務とする今津株式会社の代表取締役社長であり、今後も食品分野における幅広い専門知識と経営者としての知見を当社の監査業務に有効に活かすことが期待できるため、引き続き監査等委員である社外取締役候補者といたしました。</p> |                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                           |            |

| 候補者番号                                                                                                                                                                                                             | 氏名<br>(生年月日)                                                                                                                             | 略歴、当社における地位および担当<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                                                                                                                                                                                | 所有する当社の株式数 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| 3                                                                                                                                                                                                                 | <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">再任 社外 独立</div><br>はや かわ よし お<br><b>早川 芳夫</b><br>(1952年6月10日生) | 1980年10月 昭和監査法人(現EY新日本有限責任監査法人) 入所<br>1985年3月 公認会計士登録<br>2005年5月 新日本監査法人(現EY新日本有限責任監査法人) 代表社員<br>2011年6月 新日本有限責任監査法人(現EY新日本有限責任監査法人) 退所<br>2011年7月 早川会計事務所代表<br>(現在に至る)<br>2011年12月 税理士登録<br>2015年3月 当社社外監査役<br>2023年3月 当社社外取締役(監査等委員)<br>(現在に至る)<br>[重要な兼職の状況]<br>早川会計事務所代表<br>学校法人大阪成蹊学園監事<br>上新電機株式会社社外監査役 | 0株         |
| 取締役会への出席状況<br>11/12回(91.7%)<br>監査等委員会への出席状況<br>11/12回(91.7%)<br>監査等委員である社外取締役候補者とした理由および期待される役割の概要<br>公認会計士としての豊富な経験と企業会計に関する専門的な知見を有しており、今後も財務および会計に関する高い見識を当社の監査業務に有効に活かすことが期待できるため、引き続き監査等委員である社外取締役候補者いたしました。 |                                                                                                                                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |            |

- (注) 1. 候補者今津龍三氏は、今津株式会社の代表取締役社長であります。今津株式会社は、当社との間に製品販売の取引関係があります。なお、その他の候補者と当社との間に特別の利害関係はありません。
2. 今津龍三氏および早川芳夫氏は、社外取締役候補者であります。
3. 今津龍三氏および早川芳夫氏は、当社の監査等委員である社外取締役であり、その在任期間は、本総会終結の時をもって2年となります。
4. 当社は、今津龍三氏および早川芳夫氏との間で、会社法第427条第1項の規定および当社定款に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、法令が定める最低責任限度額であります。両氏の再任が承認された場合は、当該契約を継続する予定であります。
5. 当社は、今津龍三氏および早川芳夫氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として届け出ております。両氏が再任された場合は、引き続き独立役員とする予定であります。
6. 当社は、会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結しており、各候補者が、当社監査等委員である取締役に選任された場合には、各氏は当該保険契約の被保険者となります。なお、当該保険契約の内容の概要は、事業報告「3. 会社の役員に関する事項 (1)取締役の状況」に記載のとおりであります。また、次回契約更新時には、同内容での更新を予定しております。

## 招集通知およびコーポレートガバナンス報告書に記載のスキルマトリックスについて

第2号議案および第3号議案が原案どおり承認可決された場合の取締役会スキルマトリックスは以下のとおりとなります。

| 氏名    | 役職（予定）       | 企業経営 | 財務・会計 | 法務・コンプライアンス・リスクマネジメント | 生産・技術開発 | 営業・マーケティング | 人事・労務・人材戦略 | サステナビリティ・ESG | グローバル |
|-------|--------------|------|-------|-----------------------|---------|------------|------------|--------------|-------|
| 三宅 宏和 | 代表取締役会長      | ●    | ●     | ●                     | ●       |            |            | ●            |       |
| 塚本 浩康 | 代表取締役社長兼CEO  | ●    | ●     | ●                     | ●       | ●          | ●          | ●            |       |
| 中村 行男 | 取締役専務執行役員    |      |       |                       | ●       | ●          |            | ●            |       |
| 斎藤 保典 | 取締役常務執行役員    |      |       |                       |         | ●          |            |              | ●     |
| 佐藤 容子 | 社外取締役        |      |       | ●                     |         |            | ●          |              |       |
| 新山 陽子 | 社外取締役        |      |       |                       |         | ●          |            | ●            |       |
| 田口 泰  | 社外取締役        | ●    |       | ●                     |         | ●          |            |              | ●     |
| 岡 英一  | 取締役（常勤監査等委員） |      | ●     | ●                     |         |            |            |              |       |
| 今津 龍三 | 社外取締役（監査等委員） | ●    | ●     |                       |         | ●          |            |              | ●     |
| 早川 芳夫 | 社外取締役（監査等委員） |      | ●     |                       |         |            |            |              |       |

以上

# 事業報告

(2024年1月1日から2024年12月31日まで)

## 1. 会社の現況に関する事項

### (1) 事業の経過および成果

当事業年度におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善が見られたことに加えて、インバウンド需要の高まりにより経済活動は回復基調となりました。しかしながら、エネルギー価格や原材料価格が高騰したことから景気の先行きは、依然として不透明な状況となりました。

食品業界ならびに当社の主力分野であるチーズ業界におきましては、前事業年度のチーズ製品の価格改定等の影響により販売量が減少し、原材料価格や物流費など物価上昇等の影響から消費者の節約志向が高まる状況となりました。

このような市場環境のもと、当社といたしましては、チーズ製品の価格改定後の需要喚起の対策に取り組んでまいりました。さらに、原材料の安定調達に尽力するとともに、経費の削減、販売の促進および生産能力の増強と生産効率の向上を目指し、全生産ラインの安定稼働に引き続き努めました。

これらの結果、売上高につきましては、主に2023年5月末日でチョコレート製品の販売が終了したことから429億2千4百万円（前年同期比96.9%）となりました。利益につきましては、主に為替の変動による影響を受けたものの、前事業年度のチーズ製品の価格改定効果等により、営業利益は、18億6千5百万円（前年同期比297.7%）、経常利益は、19億5千7百万円（前年同期比300.0%）、当期純利益は、10億4千1百万円（前年同期比233.3%）となりました。

部門別の営業内容につきましては、次のとおりであります。

チーズ部門におきましては、売上高は419億4千2百万円（前年同期比99.0%）となりました。

ナッツ部門におきましては、売上高は6億3千6百万円（前年同期比104.0%）となりました。

その他部門におきましては、売上高は3億4千4百万円（前年同期比140.9%）となりました。

当社の部門別売上高を取りまとめて表示いたしますと次のとおりであります。

<部門別売上高>

| 部 | 門 | 金額 | 構成比       | 前事業年度比増減率 |       |
|---|---|----|-----------|-----------|-------|
| チ | ー | ズ  | 41,942百万円 | 97.7%     | △1.0% |
| ナ | ツ | ツ  | 636百万円    | 1.5%      | 4.0%  |
| そ | の | 他  | 344百万円    | 0.8%      | 40.9% |
| 合 |   | 計  | 42,924百万円 | 100.0%    | △3.1% |

## (2) 設備投資および資金調達の状況

当事業年度に実施した設備投資の総額は4億7百万円で、その主なものは神戸工場におけるチーズ製造設備であります。

上記設備資金は、自己資金により充当いたしました。

## (3) 財産および損益の状況

| 区 分                        | 第 98 期<br>(2021年12月期) | 第 99 期<br>(2022年12月期) | 第 100 期<br>(2023年12月期) | 第 101 期(当期)<br>(2024年12月期) |
|----------------------------|-----------------------|-----------------------|------------------------|----------------------------|
| 売 上 高<br>(百万円)             | 55,073                | 41,924                | 44,296                 | 42,924                     |
| 経 常 利 益<br>(百万円)           | 2,232                 | 359                   | 652                    | 1,957                      |
| 当 期 純 利 益<br>(百万円)         | 2,271                 | 219                   | 446                    | 1,041                      |
| 1 株 当 た り 当 期 純 利 益<br>(円) | 116.59                | 11.29                 | 22.91                  | 53.44                      |
| 総 資 産<br>(百万円)             | 54,209                | 51,421                | 50,985                 | 51,403                     |
| 純 資 産<br>(百万円)             | 29,696                | 29,233                | 30,096                 | 30,863                     |
| 1 株 当 た り 純 資 産 額<br>(円)   | 1,524.18              | 1,500.41              | 1,544.75               | 1,584.13                   |

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第99期の期首から適用しており、第99期以降に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

#### (4) 対処すべき課題

当社は、「健康で、明るく、楽しい食文化の提供によって社会に貢献する」という経営理念の実践のため、「開発先導型活力企業」ならびに「高収益安定企業」を目指して活動しております。

「開発先導型活力企業」としては、変化する時代の先を見越した製品を開発・発売することにより新しい価値の創造に挑戦してまいります。

「高収益安定企業」としては、当社ではアメーバ経営を推進しており、細分化された組織ごとに主体的に採算向上に取り組み、それぞれのアメーバリーダーに“経営”させることで経営感覚を持つ人材を育成しております。また、六甲バターフィロソフィを実践・深耕することで意識のベクトルを合わせて全員参加による経営を目指しております。

わが国経済は、雇用や所得環境の改善が見られるものの、不安定な国際情勢による地政学リスクや気候変動等による物価上昇の影響に加えて、為替の変動等による企業業績の下振れリスクなど景気の先行きは依然として不透明な状況が見込まれます。

乳製品業界におきましては、国際的な乳製品の需給動向を反映して乳製品価格は上昇傾向となっております。さらに、食品など生活必需品の相次ぐ値上げによる物価上昇等から消費の停滞が懸念されます。

このような市場環境のもと、当社といたしましては、原材料価格の高騰等を背景とする原価上昇に応じた適正価格への見直しを進めるとともに、食品メーカーとして最も基本的な理念である「食の安全・安心の確保」を最優先に、生産能力の増強と生産効率の向上、全生産ラインの安定稼働に取り組んでまいります。

さらに、2025年1月からの3年間を対象とした「中期経営計画2027」に基づく事業成長戦略および基盤強化戦略を通じ、収益拡大と企業価値の向上に取り組むとともに、各種サステナビリティ活動等を通じ、プライム市場上場企業に求められる高度かつ持続的なコーポレート・ガバナンス態勢の強化に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

(5) **主要な事業内容** (2024年12月31日現在)

当社の主な事業内容は、チーズの製造販売、ナッツ等の食品の販売であります。

(6) **主要な事業所** (2024年12月31日現在)

本 社 神戸市中央区坂口通一丁目3番13号  
支 店 東 京：東京都中央区  
大 阪：大阪市淀川区  
名古屋：名古屋市中区  
営業所 東 北：仙台市宮城野区  
関東北：群馬県高崎市  
福 岡：福岡市博多区  
工 場 神 戸：神戸市西区  
長 野：長野県佐久市

(7) **使用人の状況** (2024年12月31日現在)

| 使用人数 | 前事業年度末比増減 | 平均年齢  | 平均勤続年数 |
|------|-----------|-------|--------|
| 474名 | 22名増      | 38.7歳 | 14.1年  |

(注) 上記には嘱託21名、臨時雇用者267名は含まれておりません。

(8) **主要な借入先の状況** (2024年12月31日現在)

| 借 入 先        | 借 入 金 残 高 |
|--------------|-----------|
| 株式会社三菱UFJ銀行  | 3,500百万円  |
| 三井住友信託銀行株式会社 | 1,750百万円  |
| 株式会社三井住友銀行   | 900百万円    |
| 株式会社みずほ銀行    | 850百万円    |



## 2. 会社の株式に関する事項 (2024年12月31日現在)

- (1) 発行可能株式総数 60,000,000株
- (2) 発行済株式の総数 21,452,125株
- (3) 株主数 7,687名
- (4) 大株主(上位10名)

| 株 主 名                   | 持 株 数   | 持 株 比 率 |
|-------------------------|---------|---------|
| 三 菱 商 事 株 式 会 社         | 3,218千株 | 16.52%  |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社      | 1,245千株 | 6.39%   |
| 株 式 会 社 三 菱 U F J 銀 行   | 972千株   | 4.99%   |
| 三 井 住 友 信 託 銀 行 株 式 会 社 | 853千株   | 4.38%   |
| Q B B 持 株 会             | 849千株   | 4.36%   |
| 株 式 会 社 メ イ ワ パ ッ ク ス   | 428千株   | 2.20%   |
| 住 友 生 命 保 険 相 互 会 社     | 398千株   | 2.04%   |
| エムエステイ保険サービス株式会社        | 390千株   | 2.00%   |
| 今 津 龍 三                 | 368千株   | 1.89%   |
| 六 甲 バ タ ー 労 働 組 合       | 364千株   | 1.87%   |

(注) 持株比率は、自己株式1,969,196株を控除して計算しております。

- (5) その他株式に関する重要な事項  
該当事項はありません。

### 3. 会社の役員に関する事項

#### (1) 取締役の状況 (2024年12月31日現在)

| 地 位              | 氏 名  | 担当および重要な兼職の状況                                                                                                   |
|------------------|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 代表取締役会長          | 三宅宏和 |                                                                                                                 |
| 代表取締役社長兼CEO      | 塚本浩康 |                                                                                                                 |
| 取締役専務執行役員        | 中村行男 | 生産本部長兼神戸工場長                                                                                                     |
| 取締役常務執行役員        | 斎藤保典 | 営業本部長兼マーケティング本部管掌                                                                                               |
| 取締役              | 塚本哲夫 | 相談役<br>塚本産業有限会社代表取締役社長                                                                                          |
| 取締役              | 佐藤容子 | 佐藤法律事務所所属弁護士                                                                                                    |
| 取締役              | 齋藤達也 | 三菱商事株式会社農産酪農部長<br>株式会社神明ホールディングス取締役<br>株式会社ミツハシ取締役<br>ウォーターセル株式会社取締役<br>株式会社サラダクラブ取締役<br>グローバルフードソリューション株式会社取締役 |
| 取締役              | 新山陽子 | 一般社団法人フードシステム研究所・京都代表理事<br>京都大学名誉教授                                                                             |
| 取締役<br>(常勤監査等委員) | 國宗勝彦 |                                                                                                                 |
| 取締役<br>(監査等委員)   | 今津龍三 | 今津株式会社代表取締役社長                                                                                                   |
| 取締役<br>(監査等委員)   | 早川芳夫 | 早川会計事務所代表<br>学校法人大阪成蹊学園監事<br>上新電機株式会社社外監査役                                                                      |

- (注) 1. 取締役佐藤容子氏、齋藤達也氏および新山陽子氏ならびに取締役(監査等委員)今津龍三氏および早川芳夫氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
2. 取締役(監査等委員)早川芳夫氏につきましては、公認会計士および税理士の資格を有しており、財務および会計に関する相当程度の知見を有しております。
3. 情報収集の充実を図り、内部監査部門等との十分な連携を通じて監査の実効性を高め、監査・監督機能を強化するために、國宗勝彦氏を常勤の監査等委員として選定しております。
4. 取締役佐藤容子氏および新山陽子氏ならびに取締役(監査等委員)今津龍三氏および早川芳夫氏は、東京証券取引所に対し、独立役員として届け出ております。
5. 当社は会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結し、被保険者の職務の執行に関し保険期間中に提起された損害賠償請求(株主代表訴訟を含む)等に起因して、被保険者が負担することになる損害を当該保険契約より填補することとしております。当該保険契約の被保険者は取締役であります。

6. 取締役浦田寛之氏は、2024年3月28日開催の第100回定時株主総会終結の時をもって任期満了により退任いたしました。
7. 当事業年度中に取締役の地位、担当および重要な兼職の状況が次のとおり変更されました。

| 氏名   | 地位、担当および重要な兼職の状況                                                                                 |                                                                                                                            |             |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
|      | 変更前                                                                                              | 変更後                                                                                                                        | 異動年月日       |
| 中村行男 | 取締役常務執行役員生産本部長<br>兼神戸工場長                                                                         | 取締役専務執行役員生産本部長<br>兼神戸工場長                                                                                                   | 2024年3月28日付 |
| 斎藤保典 | 取締役常務執行役員営業本部長                                                                                   | 取締役常務執行役員営業本部長<br>兼マーケティング本部管掌                                                                                             | 2024年1月1日付  |
| 齋藤達也 | 取締役<br>三菱商事株式会社農産酪農部長<br>株式会社神明ホールディングス<br>取締役<br>株式会社ミツハシ取締役<br>ウォーターセル株式会社取締役<br>株式会社サラダクラブ取締役 | 取締役<br>三菱商事株式会社農産酪農部長<br>株式会社神明ホールディングス<br>取締役<br>株式会社ミツハシ取締役<br>ウォーターセル株式会社取締役<br>株式会社サラダクラブ取締役<br>グローバルフードソリューション株式会社取締役 | 2024年7月23日付 |

## (2) 取締役の報酬等

### ① 役員報酬等の内容の決定に関する方針

#### 1) 取締役（監査等委員である取締役を除く。）の個人別の報酬等の内容に係る決定方針に関する事項

当社は2023年3月29日開催の取締役会において、過半数を独立社外取締役で構成する指名・報酬諮問委員会の答申を経た上で、取締役（監査等委員である取締役を除く。以下同じ。）の個人別の報酬等の内容についての決定方針を決議しております。当社の取締役の報酬は、企業価値の持続的な向上を図るインセンティブとして機能する報酬体系とし、個々の取締役の報酬の決定に際しては各職責を踏まえた適正な水準とすることとしております。具体的には、固定報酬としての基本報酬と業績連動報酬により構成しております。

##### ・基本報酬の個人別の報酬等の額の決定に関する方針

当社の取締役の基本報酬は、月例の固定報酬とし、役位、職責、在任年数に応じて従業員給与の水準も考慮しながら、総合的に勘案して決定することとしております。

##### ・業績連動報酬の内容および額の決定に関する方針

業績連動報酬は、事業年度ごとの業績向上に対する意識を高めるため各事業年度の売上高および経常利益の目標値に対する達成度合いに応じて賞与として毎年、一定の時期に支給することとしております。なお、当事業年度における業績連動報酬に係る指標の実績は「1. (3)財産および損益の状況」に記載のとおりです。

##### ・基本報酬および業績連動報酬の額の取締役の個人別の報酬等の額に対する割合の決定に関する方針

当社の取締役の報酬等の種類ごとの報酬割合については、具体的な割合は定めておりませんが、事業年度ごとの業績、環境の変化に応じて総合的に勘案し、上位の役位ほど業績連動報酬のウエイトを高める配分としております。なお、取締役の個人別の報酬等の内容の決定に当たっては、指名・報酬諮問委員会の答申を経たうえで決定方針との整合性を含めた多角的な検討を行っているため、取締役会は、その内容が決定方針に沿うものであると判断しております。

#### 2) 取締役（監査等委員である取締役を除く。）の個人別の報酬等の内容の決定の委任に関する事項

取締役（監査等委員である取締役を除く。以下同じ。）の個人別の報酬額については取締役会決議に基づき代表取締役会長三宅宏和がその具体的な内容の決定について委任を受け、決定に当たっては、指名・報酬諮問委員会の答申内容を尊重することとしております。なお、当社取締役会が、代表取締役会長三宅宏和に対して委任をいたしましたのは、当社全体の業績等を勘案しつつ各取締役の担当部門の業績と当該取締役の貢献度を評価して当該取締役へ支給する各報酬ごとの具体的金額をそれぞれ決定するにおいて代表取締役会長が最も適していると判断したためであります。

## 3) 役員報酬等についての株主総会決議に関する事項

取締役（監査等委員である取締役を除く。）の報酬限度額は、2023年3月29日開催の第99回定時株主総会において、年額300百万円以内（うち、社外取締役20百万円以内、ただし、使用人分給与は含まない。）、監査等委員である取締役の報酬限度額は年額60百万円以内と決議しております。当該定時株主総会終結時点の取締役（監査等委員である取締役を除く。）の員数は7名（うち、社外取締役は2名）、監査等委員である取締役の員数は3名（うち、社外取締役は2名）です。

## ② 当事業年度に係る取締役の報酬等の総額

| 区 分                        | 報酬等の総額            | 報酬等の種類別の総額        |                 | 対象となる<br>役員員数 |
|----------------------------|-------------------|-------------------|-----------------|---------------|
|                            |                   | 基本報酬              | 業績連動報酬          |               |
| 取締役（監査等委員を除く）<br>（うち社外取締役） | 211百万円<br>（8百万円）  | 177百万円<br>（7百万円）  | 33百万円<br>（1百万円） | 9名<br>（4名）    |
| 取締役（監査等委員）<br>（うち社外取締役）    | 26百万円<br>（6百万円）   | 21百万円<br>（5百万円）   | 4百万円<br>（0百万円）  | 3名<br>（2名）    |
| 合 計<br>（うち社外役員）            | 237百万円<br>（15百万円） | 199百万円<br>（13百万円） | 37百万円<br>（2百万円） | 12名<br>（6名）   |

(注) 1. 上記の業績連動報酬の額は、当事業年度における役員賞与引当金繰入額であります。

2. 上記には、2024年3月28日開催の第100回定時株主総会終結の時をもって退任した取締役（監査等委員を除く。）1名（うち、社外取締役1名）を含んでおります。

### (3) 社外役員に関する事項

#### ① 重要な兼職の状況ならびに当該兼職先と当社との関係

- ・取締役佐藤容子氏は、佐藤法律事務所所属の弁護士であります。同法律事務所は、当社との間に特別の関係はありません。
- ・取締役齋藤達也氏は、三菱商事株式会社の農産酪農部長であります。同社は、当社の筆頭株主で主要な取引先であります。その他の兼職先と当社との間には特別の関係はありません。
- ・取締役新山陽子氏は、一般社団法人フードシステム研究所・京都代表理事であります。同研究所およびその他の兼職先は、当社との間に特別の関係はありません。
- ・取締役（監査等委員）今津龍三氏は、今津株式会社代表取締役社長であります。同社は、当社との間に製品販売の取引関係があります。
- ・取締役（監査等委員）早川芳夫氏は、早川会計事務所の代表であります。同会計事務所およびその他の兼職先は、当社との間に特別の関係はありません。

#### ② 当事業年度における主な活動状況

| 区分             | 氏名   | 出席状況、発言状況および果たすことが期待される役割に関して行った職務の概要                                                                                                      |
|----------------|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 取締役            | 佐藤容子 | 当事業年度に開催された取締役会12回のうち11回に出席し、弁護士としての専門的見地から取締役会では法務関係等について必要な発言を適宜行っております。                                                                 |
| 取締役            | 齋藤達也 | 2024年3月28日の就任以降に開催された取締役会10回のうち10回に出席し、国内外の食糧・食品業界の幅広い情報等を活かし取締役会ではグローバルかつ客観的な視点から当社の持続的成長と企業価値向上について必要な発言を適宜行っております。                      |
| 取締役            | 新山陽子 | 2024年3月28日の就任以降に開催された取締役会10回のうち9回に出席し、大学教授としての豊富な経験と専門知識や一般社団法人代表としての見識を活かし取締役会では意思決定の妥当性、適正性を確保するために必要な発言を行っております。                        |
| 取締役<br>(監査等委員) | 今津龍三 | 当事業年度に開催された取締役会12回のうち10回に出席、監査等委員会12回のうち10回に出席し、経営者としての見地から企業経営等の分野における豊富な経験に基づき取締役会および監査等委員会において財務・会計、リスクマネジメント等に必要な発言を適宜行っております。         |
| 取締役<br>(監査等委員) | 早川芳夫 | 当事業年度に開催された取締役会12回のうち11回に出席、監査等委員会12回のうち11回に出席し、公認会計士としての専門的見地から、取締役会および監査等委員会において財務および会計に関する見識を活かし、当社の経営に対する適切な監査を実施するための必要な発言を適宜行っております。 |

#### ③ 責任限定契約の内容の概要

当社は、各社外取締役との間で、会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しており、当該契約に基づく損害賠償責任限度額は、法令が定める額としております。

(注) 本事業報告中の記載金額および株式数は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

貸借対照表  
(2024年12月31日現在)

(単位：千円)

| 科 目            | 金 額               | 科 目                      | 金 額               |
|----------------|-------------------|--------------------------|-------------------|
| <b>資 産 の 部</b> |                   | <b>負 債 の 部</b>           |                   |
| <b>流 動 資 産</b> | <b>24,889,952</b> | <b>流 動 負 債</b>           | <b>19,013,976</b> |
| 現金及び預金         | 6,179,881         | 電子記録債務                   | 2,034             |
| 電子記録債権         | 235,052           | 買掛金                      | 4,819,625         |
| 売掛金            | 13,103,479        | 短期借入金                    | 7,000,000         |
| 商品及び製品         | 2,095,410         | リース債務                    | 13,320            |
| 原材料            | 2,432,004         | 未払金                      | 470,213           |
| 仕掛品            | 147,805           | 未払法人税等                   | 454,702           |
| 前払費用           | 353,827           | 未払消費税等                   | 186,619           |
| 短期貸付金          | 859               | 未払費用                     | 5,520,800         |
| 未収入金           | 175,121           | 預り金                      | 157,468           |
| その他の金          | 168,609           | 株主優待引当金                  | 9,900             |
| 貸倒引当金          | △2,100            | 役員賞与引当金                  | 37,800            |
| <b>固 定 資 産</b> | <b>26,513,936</b> | 建物解体費用引当金                | 250,226           |
| 有形固定資産         | (19,461,740)      | 資産除去債                    | 90,113            |
| 建物             | 9,912,708         | その他                      | 1,151             |
| 構築物            | 242,695           | <b>固 定 負 債</b>           | <b>1,526,467</b>  |
| 機械装置           | 4,997,451         | リース債務                    | 130,985           |
| 車両運搬具          | 2,549             | 退職給付引当金                  | 1,384,116         |
| 工具器具備品         | 99,660            | 長期未払金                    | 2,203             |
| 土地             | 3,691,198         | 資産除去債                    | 9,162             |
| 建物             | 515,475           | <b>負 債 合 計</b>           | <b>20,540,444</b> |
| 無形固定資産         | (177,852)         |                          |                   |
| 電話加入権          | 11,091            | <b>純 資 産 の 部</b>         |                   |
| 商標権            | 11,908            | <b>株 主 資 本</b>           | <b>29,442,700</b> |
| 施設利用権          | 7,180             | 資本金                      | (2,843,203)       |
| ソフトウェア         | 42,071            | 資本剰余金                    | (2,522,897)       |
| 投資その他の資産       | 105,600           | 資本準備金                    | 800,000           |
| 投資有価証券         | (6,874,343)       | その他資本剰余金                 | 1,722,897         |
| 関係会社株式         | 2,870,928         | 利益剰余金                    | (26,394,271)      |
| 関係会社出資金        | 2,188,690         | その他利益剰余金                 | 26,394,271        |
| 長期貸付金          | 33,620            | 固定資産圧縮積立金                | 1,240,705         |
| 長期預金           | 683               | 別途積立金                    | 19,100,000        |
| 長期未収入金         | 300,000           | 繰越利益剰余金                  | 6,053,566         |
| 長期前払費用         | 350,100           | 自己株式                     | (△2,317,671)      |
| 前払年金費用         | 5,203             | <b>評 価 ・ 換 算 差 額 等</b>   | <b>1,420,744</b>  |
| 繰延税金資産         | 1,051,979         | その他有価証券評価差額金             | 1,385,174         |
| その他の金          | 21,916            | 繰延ヘッジ損益                  | 35,570            |
| 貸倒引当金          | 65,917            | <b>純 資 産 合 計</b>         | <b>30,863,445</b> |
|                | △14,695           |                          |                   |
| <b>資 産 合 計</b> | <b>51,403,889</b> | <b>負 債 及 び 純 資 産 合 計</b> | <b>51,403,889</b> |

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てております。

# 損益計算書

(2024年1月1日から2024年12月31日まで)

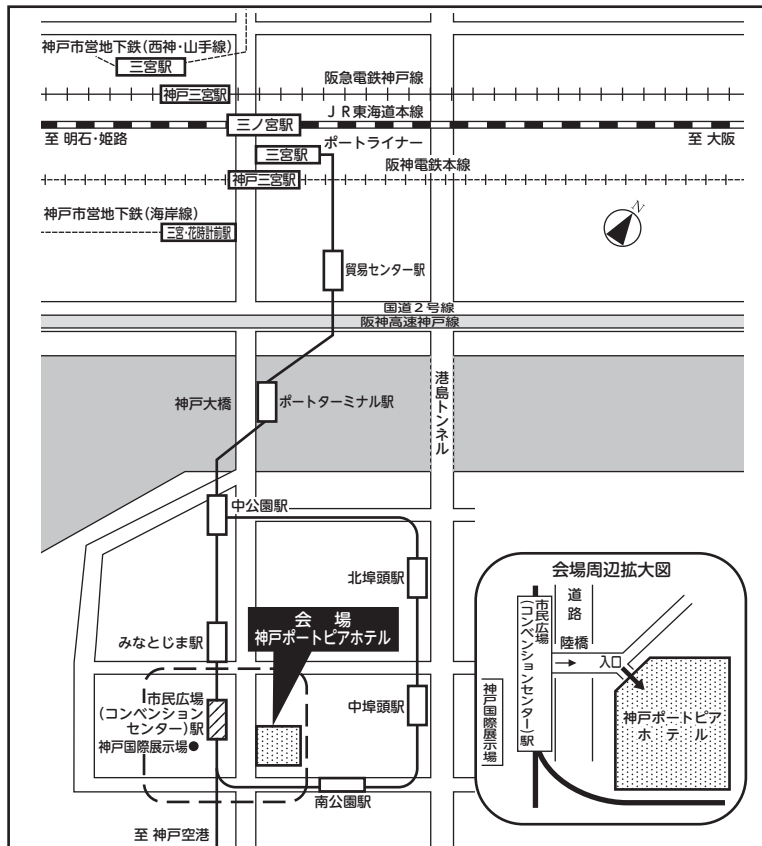
(単位：千円)

| 科 目             | 金 額      | 額                |
|-----------------|----------|------------------|
| 売上高             |          | 42,924,075       |
| 売上原価            |          | 34,619,056       |
| <b>売上総利益</b>    |          | <b>8,305,019</b> |
| 販売費及び一般管理費      |          | 6,439,910        |
| <b>営業利益</b>     |          | <b>1,865,109</b> |
| 営業外収益           |          |                  |
| 受取利息            | 43,686   |                  |
| 有価証券利息          | 32,018   |                  |
| 受取配当金           | 78,109   |                  |
| 為替差益            | 137,641  |                  |
| 資材売却益           | 5,307    |                  |
| 受取損害賠償金         | 25,985   |                  |
| その他             | 14,497   | 337,244          |
| 営業外費用           |          |                  |
| 支払利息            | 33,767   |                  |
| 支払手数料           | 1,000    |                  |
| 遊休資産費用          | 38,404   |                  |
| 棚卸資産廃棄損         | 23,497   |                  |
| 関係会社支援費用        | 146,121  |                  |
| その他             | 2,334    | 245,125          |
| <b>経常利益</b>     |          | <b>1,957,228</b> |
| 特別利益            |          |                  |
| 固定資産売却益         | 131      | 131              |
| 特別損失            |          |                  |
| 固定資産廃棄損         | 287      |                  |
| 関係会社株式評価損       | 306,185  |                  |
| 建物解体費用引当金繰入額    | 250,226  | 556,700          |
| <b>税引前当期純利益</b> |          | <b>1,400,659</b> |
| 法人税、住民税及び事業税    | 564,100  |                  |
| 法人税等調整額         | △204,587 | 359,512          |
| <b>当期純利益</b>    |          | <b>1,041,147</b> |

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てております。



# 株主総会会場ご案内図



会 場 神戸市中央区港島中町六丁目10番1号  
 神戸ポートピアホテル 本館地下1階「偕楽の間」  
 TEL：(078) 302-1111 (代表)

最寄り駅 神戸新交通ポートライナー「市民広場（コンベンションセンター）」駅下車、  
 東へ徒歩約5分  
 ポートライナー「三宮」駅から、所要約10分。  
 \* <北埠頭方面行>、<中埠頭方面行>、<神戸空港方面行>のいずれにご乗車されても  
 も「市民広場（コンベンションセンター）」駅で下車できます。

- 開催場所は前回と同じホテルですが、館、階および会場が異なりますので、お間違いのないようお願い申し上げます。
- 株主総会にご出席される株主様へのお土産をご用意しておりません。

開催、運営に関して大きな変化が生じる場合は、インターネット上の当社ウェブサイト  
 (<https://www.qbb.co.jp/>) にてお知らせいたします。